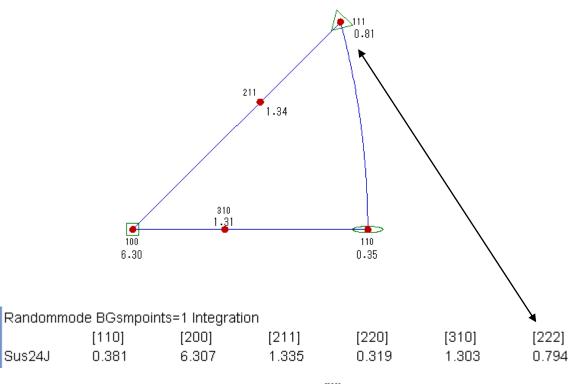
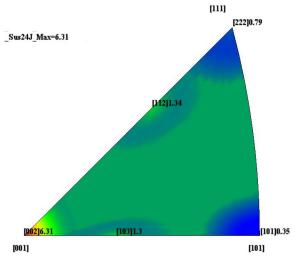
RINT逆極点とInverseAllの比較

RINT逆極点とInverseAllの計算結果が異なる 結果検証は計算が簡単なバックグランドなしとバックグランド1点で比較 バックグランド除去なしは一致するがバックグランド1点除去で異なる。





2017年09月13日

RINT逆極点処理は、専用の分割測定結果から逆極点図を計算する。

一方、CTRソフトウエアでは、連続測定データを Profileto Division Prtofile ソフトウエアで 分割データを作成し、Inverseal Profile Profile

機能を比較すると、

RINT逆極点では、

平滑化

シフト補正、強度補正

バックグランド除去

強度計算(ピーク強度、積分強度)

逆極点

InverseAllでは、

バックグランド除去

規格化

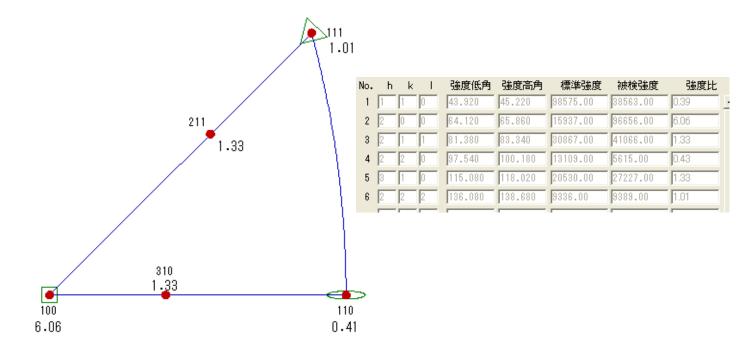
強度計算(ピーク強度、積分強度)

逆極点

(シフト機能は Profileto Division Prtofile ソフトウエアで実現)

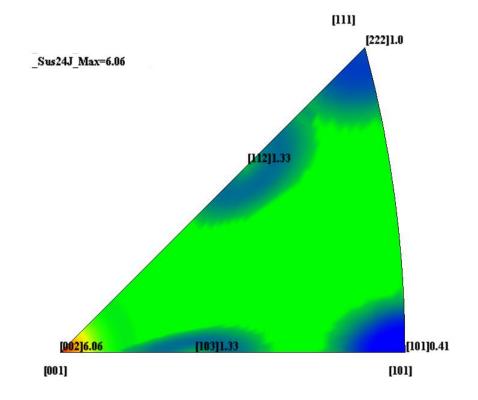
同一機能を用いて計算比較を行う。

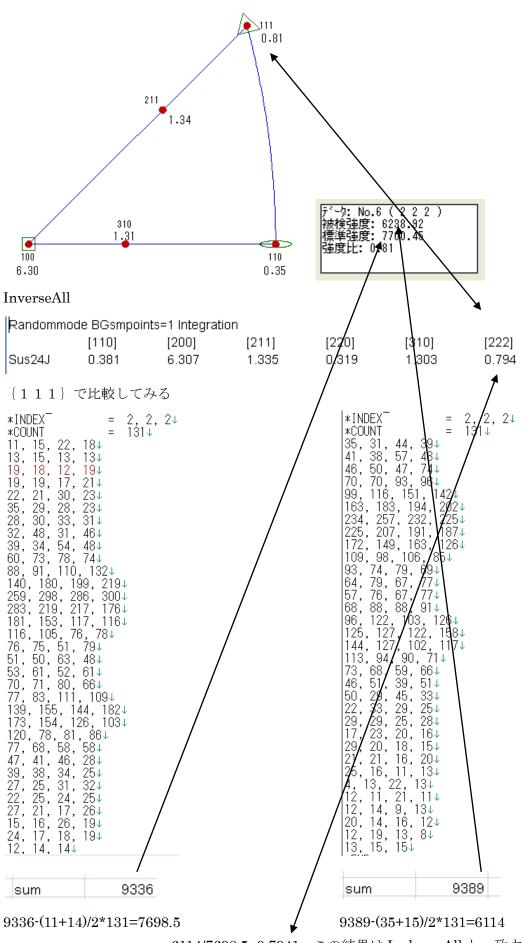
使用データは、RINT逆極点ソフトウエア付属データを用いる。



InverseDisplay

Randommode BGsmpoints=0 Integration						
	[110]	[200]	[211]	[220]	[310]	[222]
Sus24J	0.391	6.064	1.33	0.428	1.326	1.005





6114/7698.5=0.7941 この結果は InvberseAll と一致する